コープこうべ環境保全のあゆみ

		社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み
70年代	1971	環境庁設置					
	1972	国連人間環境会議			田舎娘粒状せっけんを開発		
	1975					空ビン回収システムを整備	
	1977				根菜類13品目のトレイ包装を廃止		
	1978			**買い物袋再利用運動を開始**	**•食品容器包装フィルムを塩ビからポリエチレンに変更** •全店舗の野菜・果物売り場でノートレイを実施（一部品目を除く）		
	1979	滋賀県「琵琶湖の富栄養化防止条例」公布					
80年代	1981				**•有リン洗剤の取り扱いを中止** **•せっけんキャンペーンを開始** •卵パックを塩ビからポリエチレンに		
	1982			排水チェック活動を開始			
	1984					全店でボタン電池の回収を開始	
	1986			第1回琵琶湖親子見学会を実施			
	1988				タルク入りトレイ（CTFトレイ）の導入		
	1989	フロン全廃宣言採択（ヘルシンキ会議）	•総代会で「くらしの見直し」と地球環境を守る取り組みを強める」特別決議を採択 •環境問題対策会議を設置				食品工場にコジェネシステムと排水処理・有効利用設備を導入
90年代	1990			**コープの環境月間スタート**	**•環境統一マーク商品の供給を開始** •水畜産トレイ包装商品の袋包装への切り替え開始 •フロンガス使用のスプレー式商品の取り扱いを中止	**牛乳パックリサイクルが本格的にスタート**	•チラシ、包装紙、コピー紙、レシートなどの再生紙化を実施 •業務用コンピューター用紙などの回収を開始
	1991		環境問題推進室設置	買い物袋再利用運動から買い物袋持参運動に	•フードプラン第1号商品開発 •環境統一マーク商品にサブマークを導入	•飲料用アルミ缶、スチール缶、トレイ、ペットボトルのリサイクル開始 •クリーニングコーナーのハンガー回収を開始	
	1992	環境と開発に関する国連会議（地球サミット）開催		•環境測定活動スタート •公益信託「コープ環境基金」を設立			
	1993	環境基本法成立					生産事業部がタービンで自家発電開始
	1995	容器包装リサイクル法成立	**•環境マネジメント・環境監査システム本格スタート** •組合員の環境委員会発足	**買い物袋持参運動拡大**（必要な方は1袋5円で購入いただく方式に）		リサイクル推進功労者表彰で「通産大臣賞」を受賞	店舗の生ゴミを回収し堆肥を作る実験スタート
	1996	ISO14001が発効	**総代会特別決議として「環境憲章」を採択**		•冷蔵庫からのフロン回収を開始 •通いコンテナ導入実験を開始	•リサイクル制服を採用 •タルク入りトレイの再生原料を利用した買い物かご導入（～2002）	
	1997	地球温暖化防止京都会議（COP3）開催	環境報告書が環境アクションプラン大賞（環境庁長官賞）受賞		小型焼却炉取り扱い自粛	コープミニ全店で5品目回収開始	芦屋市、尼崎市、伊丹市の店舗の魚箱リサイクル開始
	1998	家電リサイクル法成立	**コープ武庫之荘ISO14001取得**	コープグリーンロード運動をスタート	コープラップ（塩化ビニリデン製）取り扱い中止		**•コープ土づくりセンター完成**（全店舗にてゴミの計測開始） **•（有）みずほ協同農園発足** •ディーゼル車のガソリン車への切り替え完了 •地球温暖化防止活動大臣表彰（低公害車部門）
	1999		•総合品質管理室設置 **•食品工場ISO14001取得**		塩素系の食品ラップの取り扱い中止		**エコファーム施設の完成**

		社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み
2000年代	2000	•循環型社会形成推進基本法が成立 •食品リサイクル法が成立	**全事業活動でISO14001取得**	•虹っ子「エコチャレンジプログラム」をスタート •マイかご、無料レンタル袋制度の導入	着物リサイクルショップ「結」スタート	協同購入の商品情報紙「めーむ」の回収をスタート	
	2001	環境庁が環境省となる	**第一次環境中期計画策定**			協同購入で卵パック回収をスタート	**•エコファームを本格オープン** •協同購入センター加古川にLPGスタンド設置
	2002		•食品工場ISO14001更新 •環境推進室設置	•エコファームでマイファーム、エコファームクラブ開始 •炭素税に対する見解まとめる •環境学習ボランティア活動開始	食の環境配慮基準策定		•本部エコワーキングスタイル運動開始 •「第8回全国環境保全型農業推進コンクール」の大賞受賞（みずほ協同農園）
	2003		全事業でのISO14001の更新	•虹っ子エコ&フードチャレンジプログラムスタート •コープEARTくらぶが2カ所で立ち上がる		協同購入で卵パック回収を休止	**食品工場の廃棄物処理設備完成**
	2004		**第二次環境中期計画策定**	•環境省の「地球環境美化功績賞表彰」受賞 •電気削減運動を開始		協同購入で卵パック回収を再開	•コープこうべの自主行動計画策定 •農林水産省の「2004年度バイオマス利活用優良表彰」でバイオマス活用協議会会長賞受賞
	2005	京都議定書発効	**ISO14001の環境マネジメントシステムを食品工場と統合**	エコチェックキャンペーン全地域で展開	•（有）みずほ協同農園の大根が「三木市議会議長賞」受賞 **•フードプラン管理規定の策定**	協同購入・個人宅配の配送時に使用する内袋回収スタート	**•食品工場のバイオマス利活用の取り組みが「ひょうごバイオマスecoモデル」第1号に認定** •ライトダウンキャンペーン6店舗で試行
	2006		全事業活動でのISO14001更新	レジ袋のレジ精算スタートに向け、8店舗で先行実施		協同購入・個人宅配の帳票袋回収スタート	•ライトダウンキャンペーン全店規模で実施 •コープ土づくりセンターと子会社の（株）協同食品センターが「平成18年度ひょうごバイオマスecoモデル」に認定
	2007		•総代会で「マイバッグ運動の推進とくらし見直しに関する」特別決議採択 **•第三次環境中期計画策定**	**•レジ袋のレジ精算、食品を扱う150店舗で実施** **•容器包装3R推進環境大臣大賞最優秀賞受賞**	コープスお買い物バッグの開発		
	2008	•京都議定書第一約束期間スタート •G8環境大臣会合が神戸で開催		•組合員から募集したエコメッセージをG8環境大臣会合に合わせて発信 **•兵庫県、西宮市と企業の森つくり協定締結**			バイオディーゼル燃料の取り組みを開始
	2009			コープの森・社家郷山の活動方針が「保全活動推進委員会」で決定			省エネ活動の徹底によるCO_2削減の取り組みを、一部の店舗で実験的に開始
10年代	2010	生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が愛知で開催			•フードプラン20周年 •地産地消推進のためコープスに兵庫県産品をアピールするロゴ“ひょうご発”を導入 •飼料米を使った「穂の実りたまご」開発	**店舗で卵パック・透明トレイの回収スタート**	•コープ神吉を省エネのモデル店舗としてリニューアルオープン •コープミニ御影北の店内照明すべてを実験的にLED化 •省エネ活動の徹底によるCO_2削減の取り組みを全店展開
	2011	東日本大震災発生	創立90周年を迎え、大阪北生活協同組合と合併　新生コープこうべスタート。大阪北地区が加わり、7地区体制になる	電力不足問題に対して夏と冬に省エネの学習会を開催			夏場の節電対策を強め、年間を通じて全事業所で省エネルギー、CO_2削減の実施
	2012	再生可能エネルギーの固定価格買取制度開始	「共に生きる、未来につなげる」を基本方針として、将来のあるべきコープこうべの姿を模索する「次代コープこうべづくり」プロジェクトをスタート				住吉事務所が関西広域連合エコオフィス大賞「節電の励行部門賞」を受賞

		社会の動き	コープこうべの 考え方と体制づくり	くらしの見直し 活動や地域での活動	商品開発・普及、 包材削減の取り組み	リサイクルの 取り組み	事業活動から発生する 環境負荷削減の取り組み
10年代	2013		コープこうべのエネルギー 政策を策定	シンポジウム「『コープの森・社家郷山』の魅力は高まったか?」開催		アルミ付紙パックの回収スタート	•コープ武庫之荘が省エネ型店舗としてリニューアルオープン **•鳴尾浜配送センターで太陽光発電事業を開始**
	2014		**ISO14001の認証を返上し、自主運用に切り替え**			**•子会社の㈱ゆうあいサポートで店頭回収のペットボトルのプレス作業開始** **•玉津リサイクルセンター稼働**（宅配の商品情報紙「めーむ」の圧縮作業を開始）	雑がみの分別回収を全店展開
	2015	•SDGs採択 •パリ協定採択		**•第3回食と農林漁業の食育優良活動表彰「農林水産大臣賞（企業部門）」を受賞** **•「おおさか環境賞」の準大賞を受賞** **•コープの森・社家郷山が環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」（500箇所）に選定** **•みんなの牧♥里プロジェクトの取り組み開始**		•ペットボトルのキャップの回収開始 **•宅配返品商品のフードバンク関西への提供開始**	**再生可能エネルギーを利用する電力供給事業を開始（コープこうべの42事業所に電力供給）**
	2016	•電力小売全面自由化 •熊本地震発生				玉津リサイクルセンターで、宅配の商品配達用ポリ袋の圧縮作業を開始	再生可能エネルギーを利用する電力供給事業を拡大（コープこうべの88事業所に電力供給）
	2017			店舗でのフードドライブを初めて実施	エシカル消費の推進をスタート	**鳴尾浜リサイクルセンター稼働**	**•再生可能エネルギー電力を含む「コープでんき」を組合員に供給する電力小売事業を開始** •協同購入センター伊丹がスマートKCとして稼働
	2018	•大阪北部地震発生 •西日本豪雨発生 •国連気候変動枠組条約第24回締約国会議（COP24）がポーランドのカトヴィツェで開催	環境チャレンジ目標「エコチャレ2030」策定	•大阪北地区でレジ袋の無料配布を中止 •不要になった羽毛（ダウン）回収開始 •期限の近い商品を購入する「てまえどり」を神戸市内店舗で実験展開			•店舗の管理日数切れ商品をフードバンクへの提供開始 •脱プラプロジェクトチームの発足 •太陽光発電の「自家発電・自家消費」の事業所を拡大
	2019	•プラスチック資源循環戦略を策定 •G20サミットが大阪で開催 •東日本で台風大雨発生 •新型コロナウイルスによる感染症が発生	プラスチック使用に関する基本方針を策定	•「わたしのSDGsアクションコンテスト」として地域の未来づくりに取り組む活動を募集 •フードドライブの常時受付開始 •コープこうべ環境基金の助成金額・対象を拡充 •「てまえどり」を全店展開 •コープ西宮東など3店舗でレジ袋の無料配布を全面中止	ラベルレスボトル飲料1本につき2円を兵庫県の「生物多様性ひょうご基金」に寄付		•住宅用太陽光発電の余剰電力買取サービスを開始 •再生可能エネルギー100%施設を開始 •エコファームでソーラーシェアリングを開始
20年代	2020	レジ袋有料化義務化省令が施行	マイバッグ運動の新たな展開「マイバッグ運動NEXT」スタート	•新たに4店舗で、フードドライブの常時受付開始 •レジ袋の無料配布全面中止 •第8回食品産業「もったいない大賞」の農林水産大臣賞受賞 •第2回「わたしのSDGsアクションコンテスト」をオンラインで開催	再生プラスチック50%を配合したレジ袋を採用	•宅配でのフードドライブを開始 •羽毛布団・ダウンジャケットの回収店舗を29店舗に拡大 •寄付機能付き「ペットボトル減容回収機」をコープ北口食彩館に設置	再エネ100%事業所を拡大（全59事業所）
	2021			•環境配慮型モデル店舗のコープ西宮南でオンライン見学会を開催 •鳴尾浜、玉津リサイクルセンターの夏休みの親子オンライン見学会を開催 •コープ龍野で地域と共催し「プラエコデー」を開催 •わたしのSDGsアクションフォーラムを開催	海洋プラスチックの「買い物かご」を採用	•洗剤やシャンプーの使用済みつめかえパックの回収を神戸市内の33店舗で開始 •東播磨地域におけるペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクルに参加協力 •新たに3店舗に寄付機能付き「ペットボトル減容回収機」を設置	•太陽光発電の「自家発電・自家消費」の事業所を拡大 •「水車新田小水力発電所」からの電源調達を開始

		社会の動き	コープこうべの 考え方と体制づくり	くらしの見直し 活動や地域での活動	商品開発・普及、 包材削減の取り組み	リサイクルの 取り組み	事業活動から発生する 環境負荷削減の取り組み
20年代	2022	「プラスチック資源循環促進法」施行		•「てまえどり」が2022年度「新語・流行語大賞」トップ10に選出 •アプリ・ルームに「みんなでSDGsアクション!!」を立ち上げ投稿を募集	畜産ノントレイ商品の拡充	寄付機能付き「ペットボトル減容回収機」で集めた寄付金を地域の環境団体に寄贈	国の補助金を活用した「節電チャレンジプログラム」を実施し、組合員とともに節電に取り組む
	2023	•新型コロナが「5類」へ移行 •記録的猛暑、夏の平均気温過去最高 •石川県能登半島地震発生	(株)コープエコファーム設立。農水省/環境省より「食品リサイクルループ」の認定を受ける	•「コープの森・社家郷山」の活動が公益社団法人 国土緑化推進機構主催の令和5年度「全国育樹活動コンクール」に於いて「林野庁長官賞」を受賞 •消費者庁/環境省主催の令和5年度「食品ロス削減推進表彰」に於いて、「環境事務次官賞」を受賞 •「地域つながるフォーラム」を開催	回収したペットボトルを代替素材としてコープ商品のパッケージに使用	•寄付機能付き「ペットボトル減容回収機」を新たに3店舗に設置。さらに集めた寄付金を地域団体へ寄付 •「使用済みつめかえパック」のプラスチックリサイクルのイベントをCD神戸北町にて開催 •海洋プラスチック買い物かごを2店舗に設置	•エコファーム残さ回収対象店舗を49店舗から59店舗へ、さらに対象品目に日配廃棄品を拡大 •CD豊岡に「消滅型生ゴミ処理機」と「廃棄物計量管理システム」を導入
	2024	•国際会議「平和サミット」開催 •新紙幣発行 •日本被団協がノーベル平和賞受賞		•阪神淡路大震災30周年を機に防災をテーマとした「地域つながるフォーラム」を開催	•「コープこうべフードプラン」としてロゴマーク・パッケージを変更 •フードプラン「管理規範」を生協版GAPに変更 •地産地消（ネクスト100商品等）や被災地支援、脱プラ等、店舗・宅配・商品政策推進室と連携 •エシカルな商品の企画・供給を実施	•寄付機能付き「ペットボトル減容回収機」を新たに12店舗に設置	•エコファーム残さ回収対象店舗を59店舗から65店舗へ拡大 •CD相生、C龍野、C姫路田寺に「消滅型生ゴミ処理機」を導入
	2025	•阪神・淡路大震災30年 •大阪・関西万博開催	環境チャレンジ目標「エコチャレ2030」のうち「チャレンジ2」「チャレンジ3」の数値目標を達成	•エシカル消費をテーマとした「地域つながるフォーラム」を開催 •社家郷山の保全活動が環境省「自然共生サイト」認定 •第1回「ハピネスアート・コンテスト」開催		•寄付機能付き「ペットボトル減容回収機」を新たに2店舗に設置 •宅配で家庭用廃食油の回収を開始 •「紙つむぐプロジェクト」にて、事業所から発生する使用済みコピー用紙のリサイクルを推進	•エコファーム残さ回収対象店舗を68店舗へ拡大 •集配センターで発生した余剰食品の有効活用を推進